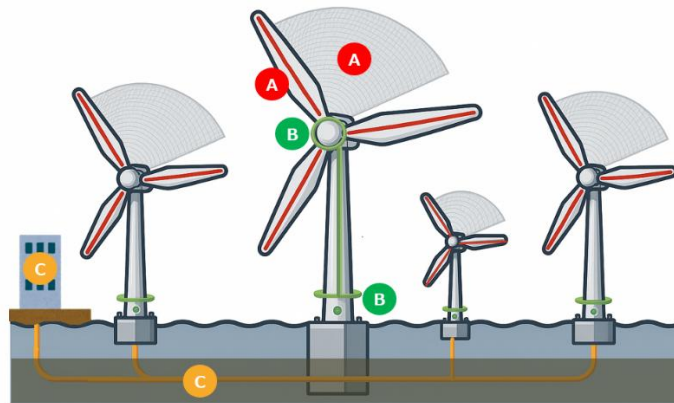


NEDO グリーンイノベーション基金事業に採択 ～光ファイバセンシングによる洋上風車の常時一括監視技術の開発・実証に取り組みます～

ニューブレクス株式会社（兵庫県神戸市：代表取締役 岸田 欣増）は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）のグリーンイノベーション基金事業「洋上風力発電の低コスト化」において、当社の提案「低コスト化と常時広域監視の実現に資する分布型光ファイバセンシングシステムの開発・実証」が採択されたことをお知らせします。本事業では、ニューブレクスが有する分布型光ファイバセンシング（DFOS：Distributed Fiber Optic Sensing）技術を活用し、洋上風力発電設備の運用・保守（O&M）の高度化と低コスト化に資する常時一括監視技術の開発・実証に取り組みます。

洋上風力発電設備のO&M（オペレーション・メンテナンス）においては、落雷等による損傷の確認や再稼働判断、定期点検などにより多くの時間と費用を要することが、洋上風力発電の導入拡大や運用コスト低減に向けた課題となっています。本事業では、当社のDFOS技術による常時一括監視を通じて、保全停止期間の短縮、重大損傷への進展防止、点検・出動判断の合理化、定期点検の効率化を目指します。

当社は、独自の分布型光ファイバセンシング技術の中核に、計測装置、光ファイバセンサケーブル、データ解析・管理ソフトウェア、現場計測サービスを一体で提供してきました。本事業を通じて、洋上風力発電設備の信頼性向上とO&Mコスト低減に貢献するとともに、日本発の分布型光ファイバセンシング技術による新たな洋上風力O&Mソリューションの社会実装を推進してまいります。



事業イメージ

サブテーマ A：落雷損傷の迅速診断と風況連携による再稼働判断の高度化

サブテーマ B：光ファイバによるボルト締結健全性の長距離一括監視

サブテーマ C：DFOS-One*システムの開発

*長距離・高速・複合機能計測を一体提供する DFOS 監視システム

【採択事業概要】

事業名：低コスト化と常時広域監視の実現に資する分布型光ファイバセンシングシステムの開発・実証

採択事業：NEDO グリーンイノベーション基金事業「洋上風力発電の低コスト化」

実施者：ニューブレクス株式会社

実施期間：2026 年度から 3 年間（予定）

主な開発内容：

- ・落雷損傷の迅速診断と風況連携による再稼働判断の高度化
- ・光ファイバによるボルト締結健全性の長距離一括監視
- ・分布型光ファイバセンシング統合監視システムの開発
- ・風車実機での実証試験

【ニューブレクス株式会社について】

2002 年に設立された、世界的にも数少ない光ファイバ分布センシングシステムの専門メーカーです。

高精度光ファイバ分布計測装置"NEUBRESCOPE"シリーズをはじめ、センサ用途に特化して設計された光ファイバセンサケーブル"FutureNeuro"、光ファイバ分布センシング特有のデータ処理と管理を自動化するモニタリングシステム"NEUBREGATE"など独創性の高い製品群を擁している他、経験豊富な技術者による光ファイバ計測サービスを提供しており、光ファイバ分布センシング分野では世界各国で導入実績を持つ、トップクラスの技術力を有しています。

ニューブレクスは兵庫県神戸市にある本社の他、北米（米国・ヒューストン）と欧州（スイス）に拠点を有し、資源・エネルギーや社会インフラなどの分野で高品質の計測を必要とする顧客へ製品とモニタリングサービスを提供しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

ニューブレクス株式会社 <https://www.neubrex.jp/>

E-mail: info@neubrex.com

Tel: 078-335-3510 (平日 9:00~18:00)
